

めぐみイエス・キリスト教会

2018年7月1日(日)第一主日礼拝
週報「通算第412号」



(From ロングビーチ)

2018年標題聖句

使徒の働き27章22節～26節

27:22 「しかし、今、お勧めします。元気を出しなさい。あなたがたのうち、いのちを失う者はひとりもありません。失われるのは船だけです。

27:23 昨夜、私の主で、私の仕えている神の御使いが、私の前に立って、

27:24 こう言いました。『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

27:25 ですから、皆さん。元気を出しなさい。すべて私に告げられたとおりになると、私は神によって信じています。

27:26 私たちは必ず、どこかの島に打ち上げられます。」

主日礼拝毎週日曜日 午前10時～11時

聖書研究・祈禱会 毎週水曜日 午後6時15分～7時15分

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2018年7月1日(第一主日礼拝)

午前10時～11時

司会 鈴木 竜実 牧師 奏楽 佐野 みゆきさん

◎礼拝プログラム

- 【前 奏】
【始め祈り】
【賛美Ⅰ】 新聖歌325「歌いつつ歩まん」 p. 515
【交 読 文】 No.3 詩篇第16篇 p. 880
【賛美Ⅱ】 新聖歌170「マジエステイ」 p. 244
【使徒信条】
【主の祈り】
【先週説教】
【賛美Ⅲ】 オリジナルNo.1「ビジョン」
【聖書朗読】 使徒の働き13章1節～5節(p. 232上段)
【祈 禱】
【説 教】 《宣教は教会から》 斉藤 順子 宣教師
【聖 餐 式】
【賛美Ⅳ】 新聖歌165「栄光イエスにあれ」 p. 235
【平和祈り】
【頌 栄】 新聖歌63「父・御子・御霊の」 p. 85
【祝 禱】 斉藤 順子 宣教師
【後 奏】

【聖書箇所】※使徒の働き13章1節～5節(新約p.232上段右側)

13:1 さて、アンテオケには、そこにある教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、国主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどという預言者や教師がいた。

13:2 彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロを私のために聖別して、私が召した任務につかせなさい。」と言われた。

13:3 そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。

13:4 ふたりは聖霊に遣わされて、セルキヤに下り、そこから船でキプロスに渡った。

13:5 サラミスに着くと、ユダヤ人の諸会堂で神の言葉を宣べ始めた。彼らはヨハネを助手として連れていた。

【Memo】

◎先週のメッセージの概要【私の言葉】

《先週は、イエス様が言われた「私の言葉」について考えて見ました。まず始めに、神様はこの世界を、「光よ。あれ。」と、言葉によって創造されました。

またヨハネは、『初めに、言葉があった。言葉は神と共にあった。言葉は神であった。この方は、初めに神と共におられた。すべてのものは、この方によって造られた。』と書いています。

ここから私たちは、イエス様こそが創造主であることを知ることになります。

またヨハネは、第 I の手紙を、『初めからあったもの、私たちが聞いたもの、目で見えたもの、じっと見、また手でさわったもの、すなわち、命の言葉について、』と始めています。ここでヨハネはとても大切な真理を述べています。それは「私たちが聞いたもの」と言うことです。つまりヨハネは、イエス様が語られた言葉を、その耳で直に聞いたと言うことを、強調しているのです。

この当時、携帯録音機などはありません。よって、弟子たちはイエス様が言われた教えを覚えるしかありませんでした。それだからこそイエス様は「山上の垂訓」のような重要な教えを、何度も繰り返し語られ教えられたのです。

私たちは、人とコミュニケーションを取る時に言葉を用います。しかも主イエス様が語られた言葉は、真に「いのちの言葉」であったのです。「助け主、すなわち聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、私があなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。」

弟子たちは、この約束の成就の基にイエス様が語られた言葉を用いて伝道しました。使徒パウロが、「信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストのみ言葉によるのです。」と言うように、すべては聞くことから始まるのです。

言葉は発せられなければ言葉ではありません。文字は文字です。文字が生きた言葉となる為には、語らなければなりません。あなたの口で、イエス様が言われた神の言葉を語るのです。そうすれば、イエス様の語られた言葉が生きた言葉となり、あなたの耳を通して、あなたの霊に届くのです。》

◎お知らせ

1. 今日是一年ぶりに斉藤順子宣教師が、メッセージのご用をされます。次回礼拝は、7月8日(日)午前10時から、祈禱会は7月4日(水)午後6時15分です。
2. 鈴木師は、7月3日(火)市川朝禱会の奏楽の奉仕です。また日本信徒前進宣教大会(オリーブの里)の特別賛美伴奏を無事に終える事が出来ました。

